

## 中央新幹線事業に関する要望書

中央新幹線事業については、事業者である東海旅客鉄道株式会社（以下「JR東海」という。）から平成25年9月18日に環境影響評価準備書（以下「準備書」という。）が知事に提出され、平成25年11月25日には、準備書に関する県民意見と事業者見解をとりまとめた意見概要書が、JR東海から知事に提出された。

県は、これを受けて本年3月25日までに準備書に対する知事意見を述べることとなっている。

中央新幹線がその地下を貫くこととなる南アルプスは、深遠な溪谷や森林のもと、多種多様な動植物を育む、我が国有数の山岳地帯であり、かけがえのない恵みの源である。

静岡市は、南アルプスに関係する静岡、山梨、長野の3県9市町村と連携して、将来の世界自然遺産登録を目標に、本年6月にはユネスコエコパーク登録を目指しており、南アルプスが市民と自然とのふれあいの場として活用されることを望んでいる。

なお、本県の中央新幹線ルートは、沿線1都6県の中で、唯一、駅が設置されず、山岳トンネルが通過するだけで、残るのは2か所の非常口と膨大な建設発生土ばかりである。

また、本県は、東京や名古屋などに人口や経済も吸い取られてしまい、文字通りの「陸の孤島」になりかねないおそれもある。そもそも静岡県民の中には、「事業そのものにメリットがなく、必要ではない。」という意見が少なからずあると認識している。

そこで、静岡市選出の県議会議員13名は、超党派で勉強会を開催し、県当局からの説明を通じ、中央新幹線の環境影響評価に係る懸念について共通認識を深めてきた。一方、大井川流域の7市2町の要望書や静岡市長より提出された中央新幹線環境影響評価準備書についての意見書を十分に尊重したものでなければならない。

知事においては、今後、JR東海に提出する知事意見において、次の点について同社が責任ある対応を確実にを行い、貴重な自然環境の次世代への継承に向けて最大限の配慮を要請するよう要望する。

### 記

- 1 大井川源流域での河川流量の減少は、下流域の様々な利水者に対して深刻な影響を及ぼす可能性があるため、技術的に実行可能な漏水対策と大井川へ水を戻す対策を行うとともに、工事着工後も事後調査をはじめ、継続的な監視を通じ、状況に応じて新たな対策を講ずること。さらに、大井川水利調整協議会をはじめ下流域に向けた十分な保全措置や配慮に努めること。
- 2 工事現場からの排水や工事従事者の作業員宿舎等からの生活排水等は、河川の水質を悪化させ、希少種のみならず一般種も含めた生態系への影響が危惧されるため、可能な限り負荷量を低減させる排水対策に努めるとともに、河川等に排出する場合は水質の確認と記録の保存を継続し、行政等の求めに応じてその情報を公表すること。なお、仮に影響が明らかになった場合にはオフセット対策など十分な環境保全措置を講ずること。

### 3 工事の実施による懸案事項について

- ① 今後の工事計画、工事方法、工事手順等が一般に理解されるよう、工事内容を具体的かつ分かりやすい内容とした上で、これを適切に公表し丁寧に説明すること。
  - ② 工事に伴う大量の建設発生土をユネスコエコパーク候補地内で処理すべきではないと考えるが、処理を受け入れる場合については、処理方法や残土処理場ごとの処理量など具体的内容を事前に提示した上で、地権者のほか静岡市や井川地区住民など関係者と協議し、了解を得るとともに、特に恒久的になる場合は、土石流など自然災害発生や外来植物の侵入なども想定しながら、生態系全体や景観への影響も考慮して、将来を見据えた対策を講ずること。
  - ③ その他、騒音や振動、大気汚染や温室効果ガス、土壌環境、有害鳥獣対策などを含め、あらゆる環境要素に配慮した工事に努めること。
- 4 本年6月に目指している南アルプスのユネスコエコパーク登録の阻害要因とならないよう、工事中だけでなく、工事完成後も見通した十分な環境保全措置を評価書で明記するとともに、今後は、井川地区など地元の意向に配慮しながら、自然景観との整合や道路舗装などアクセス改善に取り組み、人と自然とが相互に関わり合い、共存していく豊かな環境資源としての南アルプスの保全に努めること。
- 5 準備書における予測結果は不確実性が高いため、事業全体における継続的な事後調査や情報公開とともに、第三者的立場で工事の進捗に合わせて工事手法及び環境保全対策を客観的に協議、評価する環境監視体制を、県や静岡市など関係機関と協働で確立すること。
- 6 建設工事の着工、進捗に加え、事業終了後においても、環境保全及び住民生活への被害その他の影響については、事業者の責任において措置を講ずることを明確にし、事業を起因とするあらゆる不測の事態についても事業者責任を明らかにするよう、県は強く事業者へ求めること。

平成26年2月14日

静岡市選出 静岡県議会議員 一同（選挙区別 五十音順）

静岡市葵区選出

天野進吾 天野 一 小長井由雄 高田好浩 山田誠

静岡市駿河区選出

相坂撰治 佐地茂人 鈴木 智 前林孝一良

静岡市清水区選出

中澤通訓 林 芳久仁 深澤陽一 盛月寿美